

平成 25 年度 施策評価調書

施策コード	6-2	所管部	総務部
評価責任者	職名 総務部長	氏名	能村 義則
所管課	人事秘書課・経営企画課		

1 施策

まちづくり方針	自立と協働のまちづくり
施策名	行政改革
基本方針	行政改革大綱と集中改革プランの確実な実行により、成果重視の効率的な行政経営を推進するとともに、市民ニーズに的確に対応した戦略的で独自性のある市政を確立します。
主要施策	①事務事業の見直し ②組織の見直しと民間活力の導入 ③職員の意識改革と職員数の適正化 ④自立性の高い財政運営の実現
関連個別計画	行政改革大綱・行財政改革行動計画（平成 24～27 年度）

2 評価・課題

評価	将来にわたり持続可能な行政サービスを提供するため、行財政改革行動計画（平成 24～27 年度）に基づく取組を進めています。具体的には、児童館を始めとする指定管理者制度の活用や、目標管理制度による職員の意識改革の推進、定員適正化計画に基づく職員数の見直しなどの取組を実施しました。また、行政評価等によりテーマを抽出し、現状分析等を行うことによって課題を明らかにし、その改善策及び今後の事業の有り方を検討する「経営診断」を実施しました。診断の結果、明らかとなった中長期的な課題について、解決に向けた取組の方向性を検討するとともに、報告書を作成し公表しました。そして、行政経営のマネジメントサイクルを円滑に運用するため、財務会計システムと契約システムを統合し、実施計画や行政評価をサブシステムに組み込み合理化と省力化を図るなど、様々な分野で取り組むべき改革を推進しました。
課題	持続可能で自立した財政運営の実現には、経営診断の結果を活用し、事業の見直しによる行政改革を進めるとともに、経営感覚を持ち、施策形成能力の高い職員の育成が必要となります。また、権限移譲により増加する事務や変化する市民ニーズに的確に対応するため、事務分掌の見直しと職員の適正配置を含めた組織・機構改革を実施する必要があります。

3 今後の方向性

需要予想	増加	展開手法	維持	行政コスト	縮小
取組内容	目標管理や OJT の充実、人事評価や自己申告など職員の育成に重点を置いた取組を実施し、意識とともに行動力、コーディネート力を養い、行政経営能力を高め、課題と取組方向を明確化することで、職員の意識改革と組織・機構の見直しを行います。また、既存の事業の手法やあり方を経営的視点から需要やコスト等の分析を行い、最適な行政サービスを提供できるよう一層の行政改革に取り組んでいきます。				

4 評価指標・実績

区分	指標の内容	目標年度	目標値	直近3年間の実績値（年度）			推移	
				22	23	24	実績値：	目標値：
1	職員削減数	27年度	△60人	△35	△41	△40		
		属性	減少目標	進捗	上昇			
2	総人件費 (非常勤職員、再任用職員、衛生組合負担金を含む)	27年度	4,770 百万円	4,911	4,869	4,863		
		属性	減少目標	進捗	下降			
3	内部講師登録者数	27年度	40人	15	19	27		
		属性	増加目標	進捗	上昇			
4	経営診断実施事業数	—	— 件	—	—	2		
		属性	—	進捗	—			
5	指定管理者導入施設数	—	— 施設	14	14	16		
		属性	—	進捗	—			

5 行政コスト

(単位：千円)

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
事業費	148,336	158,616	152,358
(うち一般財源)	(143,116)	(152,680)	(150,029)
人件費	86,152	81,969	86,129
合計	234,488	240,585	238,487

※事業費は決算額。人件費＝平均単価×人工。

6 施策を構成する事務事業

(単位：千円)

事務事業名	事業内容	平成24年度事業費
人事管理	職員（常勤職員及び非常勤職員等）に係る人事、労務管理等を適正に実施する。	139,583
職員研修	北名古屋市人材育成方針に掲げる職員像を目指し、変化を恐れず柔軟に対応する職場風土の醸成とともに果たすべき役割を認識し、実行できる職員の人材育成を実施する。	1,700
人事給与システム	職員の給与支払い業務の事務削減と適正な管理を実施する。	1,701

事務事業名	事業内容	平成24年度事業費
庶務事務システム	出退勤管理、時間外管理、休暇管理等をシステム化し、非常勤職員を含めて1,000名を超える職員の勤務時間管理を省力化して経費の削減を図る。	5,851
行政改革推進	北名古屋市行政改革大綱（平成18年策定：計画期間平成18～27年度）に基づき、市民の目線に立った成果重視の行政経営を推進する。	3,523

